

福島県における再生可能エネルギーの導入促進のための支援事業

資源エネルギー庁

令和6年度概算要求額 52億円（52億円）

省エネルギー・新エネルギー部

新エネルギー課

事業の内容

事業目的

福島における新エネ社会構想の実現に向け、再生可能エネルギー発電設備や送電線等の整備及び、福島県内における再生可能エネルギー拠点の形成に向けた取組を支援することを目的とする。

事業概要

（1）再生可能エネルギーの導入支援

阿武隈山地等において、再生可能エネルギー導入拡大のための共用送電線や風力等の発電設備、付帯する蓄電池・送電線の導入等を支援する。

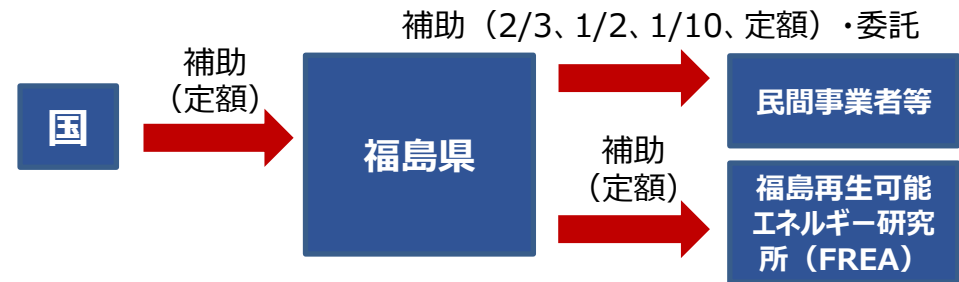
再生可能エネルギーの更なる導入拡大に向け、風力発電等の導入に向けた事業化可能性調査の実施等を支援する。

（2）県内における再生可能エネルギー拠点形成支援

再エネ関連事業者の参入検討から、技術開発、事業化・製品化、人材確保、販路拡大までを一体的に支援し、関連産業の創出を図る。

福島再生可能エネルギー研究所(FREA)の再生可能エネルギーに係る拠点機能強化（風力発電の人材育成拠点の形成等）を図る。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



再生可能エネルギー発電設備

成果目標

- 令和8年度までに福島県内に500MWの再生可能エネルギー発電設備を導入する。
- 令和8年度までに福島県内に関連技術について16件の実用化を図る。